

商工会が行った経営支援事例

建部 ENOYA for hair (エノヤ フォー ヘアー)

新たなリラクゼーションメニュー提供による顧客獲得の補助金活用支援

◇経営支援の内容

ENOYA for hairは、カット・カラー・リラクゼーション・パーマを提供するヘアサロンです。ご夫婦二人三脚で17年間経営されており、地域密着で男女問わず幼児からご高齢の方まで幅広いお客様が来店されています。

商工会に加入してから、経営、帳面や確定申告などの相談を受け支援を行ってきました。

小規模事業者持続化補助金を活用することになったきっかけは、巡回訪問です。経営支援施策の情報提供を行った際に、お客様から頭皮の悩みやヘッドスパなどリラクゼーションサービスに興味があるといった声が年々増え、顧客ニーズがあると感じているというお話でした。

新たなサービスを提供する取組を提案させていただき、首への負担が軽い移動式シャンプー台の設備導入と新たなリラクゼーションメニューの提供をお知らせする販促DMについての支援を行いました。

◇支援を受けた感想

補助金の申請は、どのように進めて行けば良いのか不安でしたが、商工会に相談しながら、私の考えを具体的な計画に落とし込んでもらうことで、取り組みたい内容が整理することが出来ました。とても感謝しています。これからも良き相談相手としてサポートをお願いしたいと思います。



ENOYA for hair
〈理容業〉
岡山市北区建部町川口1613-3
TEL 086-722-1588

津高 春日木工株式会社

コロナ禍の中、新たな飛躍をめざして経営革新に挑戦

◇経営支援の内容

創業100周年をめざし、ご子息に事業承継するため経営革新計画策定に取り組むことになりました。

中小企業診断士の指導を受けながら夜遅くまで社長ご夫妻と意見を交わし、計画書の作成も行いました。

無事認定を受け、少しずつ新しい取り組みも動きだしています。コロナ禍でまだまだ厳しい状況が続いていますが、90余年に亘り連綿と続いてきた老舗の誇りを胸に、新しい取り組みを起爆剤にして歩みを続けてほしいと願っています。

◇支援を受けた感想

昭和2年に祖父が創業して以来、造作家具の製造を続けてきました。

新型コロナウイルスの影響で売上が減少。下請けだけでは安定した売り上げが得られないため、商工会の支援のもと自社のオリジナルブランドを立ち上げることとしました。

現在『nukumori』を立ち上げ一般ユーザーへも販路を広げる取組を構築し、機械導入の計画も立てています。事業計画を作成していく中で頭の整理をすることができ、より明確な指針ができました。

お客様には好評で、今後は新商品の開発やSDGsへの取組を通じて付加価値の向上を図っていききたいと思います。

商工会の方にいろいろなお話をいただき、事業計画書の作成や資金調達など惜しみない支援をしていただきました。

これからも補助金制度についての情報や活用について商工会のご支援をいただければ幸いです。



春日木工株式会社
〈木製家具製造業〉
岡山市北区富原3883-1
TEL 086-255-5571

一宮 ぶどうの木舎

現事業の見直しによる新商品開発と販売促進

◇経営支援の内容

ぶどうの木舎は本格的なフランス料理を提供する店として、平成11年12月に開業しました。

オーナーシェフの藪原正雄氏はフランス料理の最高峰、日本エスコンフィエ協会から「ディシプル」の称号を受けており、伝統的なフランス料理と日本の文化を調和させた独自の料理を提供されています。

新型コロナウイルスの影響により、テイクアウトに加え、第3の売上を作るべく、レシピの洗い出しを行ったところ、料理でも使用するトマトソース(フォンデュ・デ・トマト)に着目し、商品化することとなりました。原料のトマトは岡山県産の桃太郎を使用しており、にんにくと玉ねぎは自家製のものを加工して使っています。

使用方法はメインとなる料理にからめるだけで、肉料理のソースとして使用するほか、香草類を加えればピザソースに、ベーコンを加えてパスタと和えればトマトパスタになります。

現在、当店で販売を開始し、価格は500円(税込み)となっています。「ご家庭でも本格フレンチを手軽に」をコンセプトに、YouTubeにてトマトソースを使ったレシピ掲載も予定しています。

◇支援を受けた感想

外出自粛による影響で飲食業は大変厳しい状況です。何か打開策はないかと色々試して行きました。商工会のご支援を受けつつ、改めて自社のサービスを見直してみると、気づきがあり、次につながる妙案が生まれます。現在も持続化補助金に挑戦中で、引き続き支援をお願いしたいと思っています。



ぶどうの木舎
〈飲食業〉
岡山市北区櫛津779-10
TEL 086-284-6730

上道 MS CREATE BOM CREPE

事業拡大のため補助金申請と経営管理を支援

◇経営支援の内容

創業からまもなくして、「持続化補助金を申請したいので教えて欲しい」と商工会に来られました。

事業内容のヒアリングでは、クレープの移動販売が人気を得ており、引き合いもあると伺いました。

補助金申請にあたって、①実現可能性が高いこと ②現状や売上の見込みを記載し、説得力のある内容であること ③表や写真などを入れて読みやすくすること、などのアドバイスをを行い、無事採択に繋げることが出来ました。

このような経緯から、商工会加入に繋がり、補助金以外の相談にも来られるようになりました。

その中でも悩みの種であった経理事務。

“忙しく時間がとれない！”“帳面の付け方が分からない！”“今年度から青色申告で申告したい！”など経理事務の悩みを打ち明けていただき、商工会でサポートできることをお伝えしました。現在日々の帳面の記入の仕方など指導、できあがった帳面を会計ソフトへ職員が入力しています。

◇支援を受けた感想

コロナの渦中にテイクアウト専門業態のクレープ屋を開業、右も左も分からず何も情報もなかったため商工会に補助金などの相談に伺ったのがきっかけでした。書類の作成や訂正を手伝って頂き、持続化補助金の申請を通させて頂きました。

その後、経理の事も分からないことだらけでしたが親身に相談にのってもらいました。今年は商工会にお願いして青色申告で確定申告を提出したいと思っています。



MS CREATE BOM CREPE
〈飲食業〉
岡山市東区東平島1163-3
TEL 090-4800-3159

御津 大森工業株式会社

労務の見直しで働きやすい職場づくりを支援

◇経営支援の内容

大森工業株式会社は土木工事や山土の採取・販売等をしている事業所です。

令和元年に事業承継を実施。その時から職人の高齢化と若手不足を課題にしておられました。

業種的に人が集まりづらいことに加え、従業員からの時短勤務希望の申し出があるなど自社の働き方を見直す時期に来ていると感じていました。

商工会とは労働保険事務委託等で以前からお付き合いがあり、アンケートをきっかけに一緒に働き方改革へ取り組むことになりました。

社労士による個別相談会への参加や、岡山働き方改革推進支援センターとの連携による事業所への巡回指導などの制度を活用し就業規則の見直しや36協定の作成などのお手伝いをさせていただきました。

就業規則の整備も整い、新たに若手社員の雇用も出来たようです。

今後も様々な情報の提供を行い、必要に応じた支援を実施できるように努めてまいります。

◇支援を受けた感想

働き方改革については、ずっと悩んでいたのが背中を押してもらえたことにとっても感謝しています。

実際に支援を受けてみると、知らなかった情報、理解できていなかった部分などが分かり、自社の課題を把握することができたのでとても勉強になりました。

商工会の人や社労士さんに随時相談でき、疑問を解決しながら取り組めたのでとても助かりました。

今後も社会の動きが変わり、新たに働き方を見直す場面が出てくると思います。その際には、またご相談させていただければと思っています。



大森工業株式会社
〈土木事業〉
岡山市北区御津矢原1622
TEL 086-724-0080